

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 22 年 9 月 30 日 (2010.9.30)

【公開番号】特開 2009-60360 (P2009-60360A)

【公開日】平成 21 年 3 月 19 日 (2009.3.19)

【年通号数】公開・登録公報 2009-011

【出願番号】特願 2007-225512 (P2007-225512)

【国際特許分類】

H 0 4 N 1/46 (2006.01)

H 0 4 N 1/60 (2006.01)

G 0 6 T 1/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/46 Z

H 0 4 N 1/40 D

G 0 6 T 1/00 5 1 0

【手続補正書】

【提出日】平成 22 年 8 月 16 日 (2010.8.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

対象画像中の特定領域の色を前記特定領域に適した色に補正する画像処理装置であって

、

前記対象画像を取得する対象画像取得部と、

明度指標値を有する第 1 の色空間において、前記特定領域を代表する明度代表値を取得するとともに、明度指標値を有さず複数の色成分値を有する第 2 の色空間において、前記特定領域を代表する複数の色成分代表値を取得する、代表値取得部と、

前記代表値取得部により取得された前記明度代表値と前記色成分代表値とに基づいて、前記特定領域の色を補正する特定領域色補正部と、

を備え、

前記特定領域色補正部は、

前記第 1 の色空間において前記明度指標値を変更することにより、前記特定領域の明度を補正する第 1 の明度補正部と、

前記第 2 の色空間において前記複数の色成分値を変更することにより、前記特定領域の明度を補正する第 2 の明度補正部と、

前記明度代表値に基づいて、前記第 1 の明度補正部における第 1 の明度補正量と、前記第 2 の明度補正部における第 2 の明度補正量と、のそれぞれを設定する明度補正量設定部とを有する、

画像処理装置。

【請求項 2】

請求項 1 記載の画像処理装置であって、

前記明度補正量設定部は、

前記色成分代表値により表される代表色の前記第 2 の明度補正部による補正結果に応じた前記第 1 と第 2 の明度補正量の再調整を、前記補正による前記代表色のカラーバランスの変化量が予め定められた許容範囲内となるまで繰り返す、

画像処理装置。

【請求項 3】

請求項 2 記載の画像処理装置であって、

前記明度補正量設定部は、前記再調整の最初の繰り返しにおいて、前記第 1 の明度補正量を 0 に設定する、画像処理装置。

【請求項 4】

請求項 1 ないし 3 のいずれか記載の画像処理装置であって、

前記特定領域色補正部は、

前記明度代表値と前記色成分代表値とに基づいて、前記特定領域の明度の変化を抑制しつつカラーバランスを補正するためのカラーバランス補正量を取得するカラーバランス補正量取得部と、

前記第 2 の色空間において、前記カラーバランス補正量に基づいて前記複数の色成分値を変更することにより前記特定領域のカラーバランスを補正するカラーバランス補正部と、

を有する、画像処理装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】画像処理装置